

デザイン美術学科

科目名 (科目コード)	専攻実習2 [彫塑] 【2122】	配当年次	2	担当教員	堀野 利久	対象 区分	—	—	—		
		単位数	1				—	—	—		
授業の ねらい	レリーフ制作 石膏によるレリーフの制作を通して、立体造形の基礎知識、特に線・面を意識することに主眼をおく。										
授業の 計画	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%; border: none;"> 1. 授業の全体説明 2. 図書館で下調べ(レリーフとは) 3. アイデアスケッチ(2~3点) 4. 作品下書き 5. 原型制作(油土) 6. 〃 7. 〃 8. 原形仕上げ </td> <td style="width: 50%; border: none;"> 9. 雌型制作(石膏) 10. 型の離型 11. 石膏流し込み 12. 割り出し 13. 〃 14. 仕上げ(耐水ペーパー) 15. 合評 </td> </tr> </table>									1. 授業の全体説明 2. 図書館で下調べ(レリーフとは) 3. アイデアスケッチ(2~3点) 4. 作品下書き 5. 原型制作(油土) 6. 〃 7. 〃 8. 原形仕上げ	9. 雌型制作(石膏) 10. 型の離型 11. 石膏流し込み 12. 割り出し 13. 〃 14. 仕上げ(耐水ペーパー) 15. 合評
1. 授業の全体説明 2. 図書館で下調べ(レリーフとは) 3. アイデアスケッチ(2~3点) 4. 作品下書き 5. 原型制作(油土) 6. 〃 7. 〃 8. 原形仕上げ	9. 雌型制作(石膏) 10. 型の離型 11. 石膏流し込み 12. 割り出し 13. 〃 14. 仕上げ(耐水ペーパー) 15. 合評										
教科書	なし										
持参物	スケッチブック 四ツ切程度 25×30cmくらいアイデアスケッチを2・3点書きます。鉛筆等 彫塑ヘラ(持っている学生は持参して下さい) 原形を作る時々使用します。学校にも種類は少ないですが有ります。 注: 汚れてもよい服装で受講して下さい。エプロンでも可です。										
評価方法	受講に対する姿勢、作品による評価。										